

# 平成18年産粗飼料の傾向

## ●乾草(1番草)の傾向(表1、図1)

18年産の平均値を見るとここ5年の中でも、粗蛋白質は低く、ADF、OCW(総繊維)は高い傾向が見られます(表1)。粗蛋白質の分布は、例年8~10%に集中するのに対し、18年産は6~8%に4割強が集中しており、10%を超える乾草も例年より少ない傾向です(図1)。

表1. 乾草の平均値(乾物%)

	水分	粗蛋白	ADF	OCW	NFC
H18	17.1	-7.6	41.5	70.6	18.1
H17	17.4	9.1	39.8	67.9	17.6
H16	17.8	9.3	39.7	68.6	14.3
H15	18.3	8.7	39.8	67.7	15.9
H14	18.5	8.3	38.8	66.6	17.5

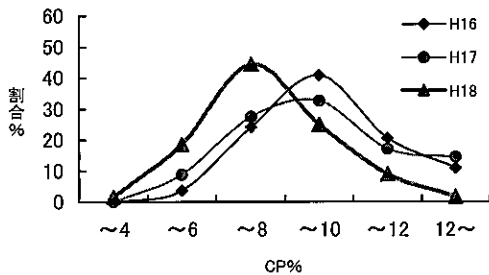


図1. 混播乾草のCP分布

## ●牧草サイレージ(1番草)の傾向(表2、3、図2、3)

ADF、OCWが非常に高く(表2)、Ob(低消化性繊維)の占める割合も高いことから、繊維の消化性も悪いことが分かります(図2)。粗蛋白質は、乾草ほど顕著ではありませんが低い傾向です。ラップサイレージについても同様な傾向です(表3、図3)。

表2. 牧草サイレージの平均値(乾物%)

	pH	水分	粗蛋白	ADF	OCW	NFC
H18	4.30	74.1	12.4	40.9	68.5	11.1
H17	4.23	73.5	13.1	39.1	66.0	12.1
H16	4.21	73.7	13.4	38.1	64.7	12.3
H15	4.10	73.9	12.9	37.9	64.6	12.4
H14	4.12	73.3	12.7	37.2	63.8	13.1

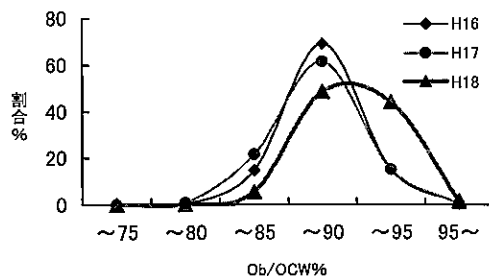


図2. 牧草サイレージのOb/OCW%分布

表3. ラップサイレージの平均値(乾物%)

	pH	水分	粗蛋白	ADF	OCW	NFC
H18	4.92	45.0	10.5	40.4	68.4	15.4
H17	4.98	41.0	11.3	37.5	65.2	16.9
H16	4.92	43.7	11.4	36.6	65.1	14.7
H15	4.80	44.0	10.6	36.1	64.3	16.5
H14	4.94	42.2	10.1	35.6	64.2	17.1

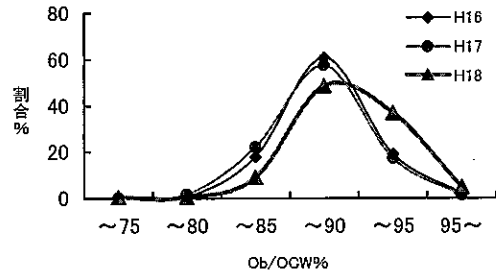


図3. ラップサイレージのOb/OCW%分布

## ●粗飼料の無機成分(表4、5、6)

18年産のミネラルを見ていくとテタニー比が例年より高くなる傾向が見られます。その内訳は、カリウムが高く、カルシウム、マグネシウムの低い傾向が挙げられます。

表4. 乾草のミネラル平均値(乾物%)

	Ca	P	Mg	K	テタニー比
H18	0.24	0.27	0.15	2.10	2.43
H17	0.28	0.31	0.20	2.29	2.12
H16	0.32	0.30	0.20	2.11	1.84
H15	0.33	0.27	0.20	2.08	1.75
H14	0.31	0.26	0.18	2.03	1.90

表5. 牧草サイレージのミネラル平均値(乾物%)

	Ca	P	Mg	K	テタニー比
H18	0.43	0.33	0.21	2.43	1.66
H17	0.44	0.35	0.23	2.61	1.71
H16	0.51	0.35	0.24	2.48	1.48
H15	0.52	0.31	0.22	2.35	1.45
H14	0.53	0.30	0.22	2.28	1.40

表6. ラップサイレージのミネラル平均値(乾物%)

	Ca	P	Mg	K	テタニー比
H18	0.33	0.30	0.19	2.35	2.03
H17	0.34	0.33	0.22	2.52	2.04
H16	0.39	0.32	0.22	2.31	1.77
H15	0.40	0.28	0.20	2.21	1.67
H14	0.38	0.27	0.20	2.13	1.67

## ●まとめ

18年産粗飼料は繊維が高く消化性も劣り、粗蛋白質が低い傾向にあるようです。採食量についても注意が必要です。

18年産のミネラルはテタニー比が高くなる傾向が見られます。要因としてはカリウムが高いことより、カルシウム、マグネシウムが低いことが要因として強いと考えます。そのため、給与時のミネラルバランスや土壌中のカルシウムやマグネシウムについても注意が必要です。

例年に比べ成分が異なります。まずは粗飼料分析を通じて、その粗飼料の中身を把握することをお奨めします。  
(北海道研究農場 篠田)

## 雪印種苗株式会社

編集発行人 岡村 一範  
本社004-8531札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

TEL(011)891-5911

FAX(011)891-5774